



■古代エジプトの壁画を読み解く

講師：村治 圭子 (日本オリエント学会 会員)

エジプトには、彩色された美しい墓壁画が残されています。壁画のテーマも人々の生活から宗教まで変化に富んでいます。墓の内部をスライドで紹介しながら、古代エジプト人に近づいてみます。



ブドウ棚を模した天井 (センネフェルの墓)

- 後期4回
- 第4月曜日 15:00~16:30
- 11/28, 12/26, 2/27, 3/27 (※1月はなし)
- 受講料：4回分 7,400円

■ハンムラビとその時代

講師：中田 一郎 (古代オリエント博物館 前館長)

ハンムラビ王が属するバビロン第1王朝の時代(前1894-1595年)は比較的多くの史料が残っていて、いろいろなことが分かっています。この時代を少し詳しく勉強してみたいと思います。



ハンムラビ法典碑

- 後期6回
- 第1土曜日 10:30~12:00
- 10/1, 11/5, 12/3, 1/7, 2/4, 3/4
- 受講料：6回分 11,000円

新規開設!

★講座テキストとして下記単行本を使用します。博物館売店でも販売しています(1割引)。
① 中田一郎著『ハンムラビ王』(世界史リブレット001) (山川出版社：2014年) 定価800円(税別)
※受講料には上記テキスト代は含まれていません。

■初心者のためのシュメル学入門

講師：小林 登志子 (日本オリエント学会 会員)

粘土板に楔形文字で記された記録から最古のシュメル文明の世界を探索してみませんか。都市国家時代の歴史を中心にわかりやすく紹介します。毎回、読みきり形式で説明します。



印章 (月神に謁見する図)

- 後期6回
- 第1, 3日曜日 10:30~12:00
- 10/2, 10/16, 11/6, 11/20, 12/4, 12/18
- 受講料：6回分 11,000円

★講座テキストとして下記単行本2冊を使用します。博物館売店でも販売しています(1割引)。
① 小林登志子著 中公新書『シュメル 人類最古の文明』 定価 940円(税別)
② 岡田明子/小林登志子著 中公新書『シュメル神話の世界-粘土板に刻まれた最古のロマン』 定価900円(税別)
※受講料には上記テキスト代は含まれていません。

■古代エジプトの埋葬習慣

講師：和田 浩一郎 (國學院大学 兼任講師)



青銅製猫像

古代エジプト人はなぜ遺体をミイラにしたのでしょうか。ツタンカーメン王はなぜ黄金のマスクをつけているのでしょうか。素朴な疑問から、古代エジプトの埋葬習慣に込められた意味を探っていきます。

- 後期5回
- 第1日曜日 14:50~16:20
- 10/2, 11/6, 12/4, 1/8, 2/5 (※1月のみ第2日曜)
- 受講料：5回分 9,300円

■文書から見るメソポタミアの人々の生活

講師：渡井 葉子 (日本学術振興会 特別研究員)

メソポタミアの歴史や人々の生活を、彼らが遺した楔形文字粘土板文書から見てみましょう。毎回テーマを設定してお話しします。



糸を紡ぐ女性 (スーサ出土)

- 後期4回
- 第1土曜日 13:00~14:30
- 10/1, 12/3, 1/7, 3/4 (※11月、2月はなし)
- 受講料：4回分 7,400円

■ペルシア書道初級・中級

講師：角田 ひさ子 (拓殖大学言語文化研究所 講師)

イランの美しい書を一一つ細解きながら、筆(ガラム)で書いてみましょう。ペルシア語を知らなくても大丈夫です。アルファベット、一行書き、二行書き練習の中で基本文字の形を学びながら、作品へとつないでいきます。



慈悲深き慈愛あまねき 神の御名において

- ※前期からの継続講座ですが、後期からの参加が可能な場合もありますので、ご相談ください。
- 後期6回
- 第4日曜日 10:30~12:00
- 10/23, 11/27, 12/25, 1/22, 2/26, 3/12 (※3月のみ第2日曜)
- 受講料：6回分 11,000円

★下記のもの揃いましたらお持ちください。
① 竹2-3本 (鉛筆程の太さ。習字筆やのれんの竹でも良い)
② 墨汁とそれを入れる蓋付容器(高さ5cm程の小さな容器)
③ 糸くずをたくさん。または海綿や布(筆に墨がぼたぼたつかないように容器に詰める)
④ 小刀(竹を削りペンを作る)
⑤ つるつるの紙(カレンダーの裏など)

■文字論入門

講師：永井 正勝 (東京大学 特任研究員)

文字の性質について言語学の立場から解説します。後期の授業では、文字と集団象徴、文字と景観、正書法、書字材料・書物の形態などのテーマを取り上げます。



コプト教会での聖書朗読 (エルサレム)

- 後期5回
- 日曜日 13:00~14:30 (※10/30のみ10:30~12:00)
- 10/2, 10/30, 12/4, 1/8, 2/5
- 受講料：5回分 9,300円

■東欧・バルカンの先史文化を学ぶ

講師：千本 真生 (古代オリエント博物館 共同研究員)

「ヨーロッパの火薬庫」というイメージが先行することも多い東欧・バルカン半島。人々とモノが複雑に交差してきたこの地域の歴史や、日本で見聞きすることの少ない先史文化について、現地調査・研究例を紹介しながら解説します。



ルーマニア出土土偶 「考える人」 前5千年紀前半

- 後期4回
- 土曜日 13:00~14:30
- 10/15, 11/26, 12/10, 1/14
- 受講料：4回分 7,400円

※当初配布したチラシと日程が異なります。

■中央アジアの美術を読む

講師：前田 たつひこ (平山郁夫シルクロード美術館 学芸員)

仏像を創造し、塑像や壁画を展開した仏教美術、中央アジア諸民族の多様な文化世界を映した遺品などについて、歴史的・文化的側面、発掘成果などをまじえて解説していきます。



アフガニスタン、フンドクスタン 出土の神像

- 後期6回
- 隔週土曜日 15:10~16:40
- 10/15, 10/29, 11/12, 11/26, 12/10, 1/14
- 受講料：6回分 11,000円

■ペルシア書道上級

講師：角田 ひさ子 (拓殖大学言語文化研究所 講師)

自由学校中級終了者、あるいはペルシア書道の基本練習経験者が対象です。書道構成上のさまざまな規則を学びながら、作品を書いていきます。

- 後期5回 ●第4日曜日 13:30~15:00
- 10/23, 11/27, 12/25, 1/22, 2/26
- 受講料：5回分 9,300円

お申し込み方法

自由学校はどなたでも入学、受講することができます。

1. 自由学校入学

◎受講にあたっては、入学金が必要となります。入学金の有効期間は1年間で、その期間中に自由学校が開催する講座は何講座でも受講できます。

入学金：4,000円(税込)
(ご入学の月から1年間有効)

◎自由学校の受講生は、古代オリエント博物館友の会会員と同じ特典がうけられます(博物館入館無料、売店割引など)。
◎古代オリエント博物館友の会会員の方は、あらたに自由学校に入学する必要はなく、入学金は免除になります。

2. 講座お申し込み

下記①②のいずれかでお申し込みください。

申込締切：各講座初日の一週間前まで

人気講座はすぐ満員となりますので、お早め!

- ① 古代オリエント博物館受付で申込用紙に記入する。受付時間10:00~16:00 ※ただし9月5日(月)~9月9日(金)は休館日のため受付できません。
- ② 「ハガキ」または「メール」で申し込む。「2016年度後期自由学校申し込み」と明記し、次の(1)~(8)を記入し、下記自由学校宛に送付する。
(1)お名前(ふりがな)、(2)郵便番号、ご住所、(3)電話番号、(4)受講希望講座名、(5)自由学校をどこで知ったか、(6)友の会会員番号(現在会員の方)(7)緊急時の連絡をハガキとメールのどちらを希望するか(なるべくメールでお願いいたします)、(8)メール連絡を希望される方はメールアドレス(長文が受け取れるメール)

3. 受講料、入学金の手続き

受講料は講座初日に受け取ります(開講初日は少し早めにお越しください)。入学手続きも当日受け取りますが、事前に入学することも可能です。

4. 開講通知

各講座、定員(20名)になり次第締切ります。締切状況はホームページまたは電話でご確認ください。お申し込みいただきながら、先着順で締切になった場合は(お申し込み後一週間以内に)ご連絡いたします。また、人数が集らず開講されない場合もあります。その場合は遅くとも講座初日の2週間前迄にご連絡いたします。それ以外は特に連絡はしません。講座初日をご確認の上、博物館受付にお越しください。